

砂防遺産シンポジウム 2017 アカタン・高倉砂防会場
－砂防文化をつないでいこう－

会場 アカタン砂防エコミュージアム（福井県南越前町古木リトリートたくら）

趣旨 古くは江戸期につくられた砂留をはじめとする歴史的砂防施設は、全国に点在し、今も機能を果たし続けています。そして、先人たちが体験した土砂災害の記憶、自然と調和した美しく美しい造形の砂防えん堤など地域の砂防遺産として親しまれ保存・活用されています。この度、昨年広島県福山市で開催された「全国砂留シンポジウム」を引継ぎ、アカタン・高倉砂防会場で開催することになりました。全国の砂防遺産の保存と活用活動を行っている地域の団体に呼び掛け、地域固有の砂防文化を交流し合い、未来につないでいく催しです。

10月21日（土）砂防ハイクと交流会

- 13:30 プログラム案内
- 13:40 開会 歓迎挨拶 南越前町長 岩倉光弘氏
- 14:00 ★SABO オンサイト交流 みんなで現地を観る。高倉砂防⇒アカタン砂防
- 16:45 ★SABO 講座「欧州の砂防遺産紀行」西本晴男教授（筑波大学大学院）
- 17:30 休憩
- 18:00 ★SABO ナイト 住民と砂防仲間の気軽な交流会
- 20:00 閉会 宿泊 リトリートたくらコテージ

10月22日（日）シンポジウム 砂防文化をつないでいこう

- 9:00 開会
ファシリテーター 田中謙次氏（ECRI）
★歴史的砂防施設の背景 話題提供 蒲原潤一氏（SFF）
- 9:30 ★活動団体の発表
- 11:00 ★未来へ（意見交換 活動発表者他）
- 11:40 ★全日程ふりかえり
- 12:00 閉会

-
- 主催 田倉川と暮らしの会・高倉谷川砂防えん堤の会
 - 後援 南越前町・福井県・福井県砂防ボランティア協会・リトリートたくら・日野川流域交流会・NPO 法人土砂災害防止広報センター（SPC）
 - 協力 一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構（SFF）・一般社団法人環境文化研究所（ECRI）
 - 助成 砂防ボランティア基金
 - 参加費 登録費 1,000 交流会費 4,000 宿泊費(朝食付き)4,000
シャトルバス 21日 JR 今庄駅 12:00 発会場へ 22日会場 12:10 頃発 JR 今庄駅へ
 - 申込先 砂防遺産シンポジウム 2017 実行委員会事務局（ECRI 内）Email:yasushi@geology.co.jp
Tel(0778)25-6051Fax(0778)21-3327 申込締め切り 10月6日（金）
-